

**ミニ  
コンサート**  
香美市童謡を楽しむ会  
南国病院本館5F  
多目的ホール  
H28.7.23 (土)

理事 中澤 澄子

5年くらい前から夏の土曜日の午後、患者さんを対象に香美市の「童謡を楽しむ会」の有志20人くらいのボランティアによるミニ・コンサートを多目的ホールで実施しております。

指導してくださる先生は、ウィーンでも活躍されていた郷土出身の島崎照代先生で、患者さんに気さくに語りかけ、和やかな雰囲気の中、先生の優しい語りかけがみなさんの心をほぐして、歌の世界へといざなってくれます。すると、患者さんの笑顔が輝いて、一緒に口ずさむ人、涙ぐむ人ありで、歌う人と患者さんの距離が近く、一つに溶け合った感じになります。この笑顔を見て、歌う人も同時に楽しく充足感に満たされます。だから、ボランティアで毎年希望して、参加してくれるわけです。



長い入院生活を送っている患者さんにとって、昔懐かしい童謡と一緒に歌うひとときが慰めになるならば、こんな嬉しい事はありません。声を出す事は嚔下と深い関係があり、音楽脳を刺激すると脳が目覚める。楽しく歌うことで脳が若返り、認知症の予防につながると言われています。

みなさんも、時間があれば一緒に歌ってみませんか。



**精神科デイケア室メンバー**

**M・Tさんより**

コーラスといえば、指導者の指導力がハーモニーを作りすばらしい曲を聴かせてくれました。来年は四部合唱で聞きたいです。

**入院患者さん M・Tさんより**

コーラスに参加できてよかった。“ここに幸あり”という歌は自分の結婚式のときに歌った歌だったので、その時の情景が目に見えていました。本当に参加できて良かったです。

**入院患者さん F・Kさんより**

みなさんとても上手に歌っており、参加できて良かったです。一緒に歌うこともできて大変楽しい時間になったと思います。